



ハウステンボスへ 広がる支援の輪

ことし2月26日、ハウステンボスは会社更生法の適用を申請しましたが、その後、佐世保市の重要な観光資源であるハウステンボスをこのまま放っておけないと、佐世保市民をはじめ市内外で支援の輪が広がっています。今回は、ハウステンボスへの支援の様子や、ハウステンボスと市民との触れ合いについて取材しました。



子どもたちに人気の「チュ-リ-ちゃん」

すぐに始まった
ハウステンボス支援の動き

会社更生法の適用申請直後から、佐世保市民をはじめ全国各地からの激励メッセージがハウステンボスへ届けられるなど、支援の動きが始まりました。

そして、会社や官公庁、商店街などで年間フリーパスの入会を呼び掛ける勧誘運動や、県内をはじめ九州各地の観光関係者が応援のためハウステンボスに来訪するなど、支援の輪が広がっていききました。

市でも、市長と市議会議長連名で東京、大阪、福岡在住の長崎県人会などの皆さん約1万人と、全国六百七十四市の市長へハウステンボス来園を呼び掛ける手紙を送りました。

ハウステンボスは、会社更生法適用申請後も元気に営業しています。風車や運河がある素晴らしい街並みをいつまでも残していくためにも、市民みんなで応援しましょう。



「ハウステンボスへ行こう！」
官民一体となって県民運動

3月から4月にかけて、経済や観光、行政などの百六十三団体が発起人となって、「10万人の県民がハウステンボスに行こう！」県民運動を展開しました。

3月14日の長崎市での総決起大会に続いて、3月17日にはハウステンボスで、佐世保地域決起大会が開催され、行政と県民が一体となって運動を展開し、県民一人ひとりが応援していきこうと決意を新たにしました。

県民による支援の催し

県内各地からの激励や支援活動の申し出で、ハウステンボス内の「マウリッツ広場」には、「ながさき広場」が設けられ、県民の支援活動の舞台となりました。

これまで、長崎市からの「龍踊り」、県内の高校生による吹奏楽などたくさん催しがありました。



ながさき広場で吹奏楽を披露する佐世保南高校の皆さん

今後も場内で、さまざまな支援の催しが開かれる予定です。



長崎観光龍踊り会の演舞（ながさき広場）

県外へもキャンペーンを展開

3月には、市の企画で市民とハウステンボスが一体となってハウステンボスを多くの人に知ってもらおうと、福岡市のJR博多駅構内でキャンペーンを展開しました。

また、県、市、県観光連盟、佐世保観光コンベンション協会が「ハウステンボス関連緊急観光キャンペーン実行委員会」を作り、ハウステンボスの営業継続の実情を広く国内外に知らせ、集客対策に努めています。5月のゴールデンウィークには、佐世保のよさこいチームが福岡市の「博多どんたく」に参加して、ハウステンボスへの来園を呼び掛けました。

ハウステンボス応援ハガキ

一〇〇万枚キャンペーン

ハウステンボスの写真と、営業継続をお知らせする説明文を掲載した応援ハガキ（写真左）を配布しています。ハウステンボス支援のために、県外の友人や知人にこの応援ハガキをお送りください（50円切手が必要）。あて先が県外で、消印のある応援ハガキをハウステンボス入場券販売窓口に参加すると、入場券がハガキ1枚につき5人まで、10%の割引価格で購入することができます。皆さんのご協力をお願いします。

配布場所 市役所玄関案内、観光課、各支所、JR佐世保駅構内・佐世保観光情報センター
注意事項 応援ハガキの優待対象は、あて先が県外で消印のあるハガキに限ります。ほかの割引券やクーポン券などの併用はできません
有効期限 9月7日（日）
お尋ね 佐世保観光情報センター
☎0956-6630

今、ハウステンボスへ行こう。

長崎県のみならず九州が誇るテーマパーク「ハウステンボス」は、従来の変わらぬ元気に営業を続けています。これからも色鮮やかな花々や、季節をイベントを通して楽しませてくれます。ぜひハウステンボスに遊びに来て下さい。



ハウステンボス 10%OFF
お子様にミッフィーぬいぐるみプレゼント
ハウステンボス 10%OFF
お子様にミッフィーぬいぐるみプレゼント
本/ハガキを郵送でお子様用入場券(4歳~小学生)をお送りし、送料のお子様にミッフィーぬいぐるみ(15cm)をプレゼントいたします。
【注意事項】上記優待対象は、本/ハガキの宛先が福岡県佐世保市で有効です。他の割引券・クーポン券などと同時利用できません。有効期限：平成17年9月7日まで

▶応援ハガキ見本（写真は、ほかに3種類あります。）